

社会資本総合整備計画

平成30年6月1日

計画の名称	23 魚津市における通学路の安全対策の推進（防災・安全）				変更回数	1	重点配分対象の該当	○				
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）			交付対象	魚津市							
計画の目標	通学路において、歩行者・自転車等が安心して通行できる道路整備を行う。											
計画の成果目標（定量的指標）	通学路における緊急合同点検箇所の対策率を 0%（H29）から 62.5%（H33）へ上昇させる。											
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考			
						当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)				
	通学路における緊急合同点検箇所の対策率 = 対策済み箇所 ÷ 要対策箇所数					0.0%	50.0%	62.5%				
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	480 百万円	A	480 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業																			
A1 道路事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H29	H30	H31	H32	H33				
A01-001	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	改築	(1) 岡経田立石線 江口	拡幅整備 0.28km	魚津市						96.1			
A01-002	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	改築	(他) 吉島18号線 吉島	拡幅整備 0.20km	魚津市						34.0			
A01-003	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	改築	(他) 経田中町持光寺線 経田中町	拡幅整備 0.77km	魚津市						80.0			
A01-004	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	改築	(他) 住吉7号線他 住吉	拡幅整備 0.53km	魚津市						170.0			
A01-005	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	改築	(2) 杉野印田線 三田	拡幅整備 0.20km	魚津市						100.0			
											合計					480.1			
B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
										H29	H30	H31	H32	H33					
											合計					0			
C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
										H29	H30	H31	H32	H33					
											合計					0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考				
									H29	H30	H31	H32	H33						
											合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考			

社会資本総合整備計画

平成30年6月1日

計画の名称	23 魚津市における通学路の安全対策の推進（防災・安全）	変更回数	1	重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）	交付対象	魚津市		
計画の目標	通学路において、歩行者・自転車等が安心して通行できる道路整備を行う。				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	H32	H33
配分額 (a)	55.519				
計画別流用額 増△減額 (b)	0.000				
交付額 (c=a+b)	55.519				
前年度からの繰越額 (d)	0.000				
支払済額 (e)	24.705				
翌年度繰越額 (f)	30.814				
うち未契約繰越額 (g)	19.250				
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000				
未契約繰越＋不用額 (i = (g+h)/(c+d))	0.347				
未契約繰越＋不用額が10%を超えている 場合その理由	交通規制に関して、地元との協議が遅れたため				